

## 専門学校にて採用予定通知書交付

埼玉地本（本部長・山野正志・空佐）は8月31日、大原法律公務員専門学校（大宮校）及び東京IT会計法律専門学校（大宮校）にて、計33名の一般曹候補生採用試験合格者に対し、採用予定通知書を交付した。山野本部長は、学生一人ひとりに「おめでとうございます。」と声を掛けながら採用予定通知書を手渡した後、「採用予定通知書は通常、郵送でお渡しするものですが、今回は直接皆さんに交付する機会を設けていただき感謝します。」と挨拶した。

また、採用予定通知書交付式の後、中央特殊武器防護隊（大宮駐屯地）の松下恭昌2陸尉が、今回の西日本豪雨に係る災害派遣活動の体験談を紹介した。松下2陸尉が被災地での活動内容を紹介するとともに、自衛官の仕事の魅力ややりがいについて話すと、学生らは真剣に耳を傾け、自衛官という仕事に対し、更なる興味を示していた。

埼玉地本は、「一人でも多くの優秀な人材が自衛隊に入隊することを願うとともに、自衛隊に対する理解の促進に努め、今後の自衛官募集につなげていく」としている。



## 地本長間でVTC会議を開催

埼玉地本（本部長・山野正志・空佐）は9月21日、東部方面隊に所属する11個地本間でのVTC会議を主催した。本会議は、日々厳しさを増す募集環境下での目標達成が求められている中、方面管内の地本長間で募集広報活動に役立つ具体的な方策や取り組みなどを共有してはどうかと他地本長に呼びかけ開催に至ったものである。

本会議には、東京地本長を始めとする10名の地本長と1名の副本部長が参加し、今後の業務の最重要課題の一つである採用予定者に対するつなぎ広報について、過去に成果のあった取り組み等が発表されるとともに、その他の意見や質問が次々に出されるなど、有意義な会議となった。

なお、今後は、共有すべき情報を持つ地本長のほか、特定の案件に関し情報を得たい地本長が発起人となり開催することとしている。また、次回以降は地本と方面総監部の緊密な連携及び円滑な業務推進の観点から、方面総監部にオブザーバでの参加を求めている。

